

夏課題の輪読とディスカッション

組 番号 ゼミ 氏名

夏課題 アドバイスシート

以下の「アドバイスの観点」に従って、読んだレポートの著者にアドバイスを送る。また、班員から受けたアドバイスを右側のメモ欄に書き留めて、今後の研究活動に生かすこと。

	アドバイスの観点	メモ
目的	明確性：研究の目的がはっきりと述べられているか。曖昧な表現になっていないか。 独自性：既存の研究をなぞるだけでなく、本人の興味や視点が反映されているか。 社会性・学術性：その研究が社会や学問にどう貢献しうるかの視点があるか。SDGsの達成など社会的に意義のある研究目的であるか。	
方法	再現性：他者が同じ方法で再現できるように、手順が具体的か。 適切性：目的に合致する方法か。必要なデータが取れるか。 倫理性：個人情報扱いや動物実験など、配慮がされているか。 工夫・創意：既存の方法に加えて、独自の工夫が見られるか。	
結果	正確性：データが正しく記録・整理されているか。誤記や矛盾がないか。 視覚化：グラフや表などを用いて、見やすく提示されているか。 量と質のバランス：データ量が適切かつ質的分析もされているか。 客観性：主観的判断ではなく、事実に基づいて記述されているか。	
考察	論理性：結果から導かれる考察が論理的につながっているか。 多角的視点：異なる可能性や限界についても触れているか。 目的との照応：研究目的に立ち返って、成果を位置づけているか。 今後の展望：次の課題や発展の可能性について言及しているか。	
表記	正確な日本語：文法や語彙の誤りがないか。読みやすいか。 専門用語の使い方：必要に応じて説明がされているか。 図表の整合性：図表のタイトル、番号、説明が適切か。 引用・参考文献：出典が適切に明記されているか。盗用がないか。	
構成	論理的な順序：目的→方法→結果→考察の流れが自然か。 章立ての明瞭さ：見出しや段落が整理されていて、読みやすいか。 一貫性：全体を通して主張がぶれていないか。 導入と結論：読者の関心を引き、納得感のある結論であるか。	

《その他》
